

3類型	鋳工業品の生産に係る技術	通巻番号	4 - 20 - 55
地域資源名	伝統的工芸品(山中漆器)	認定日	平成20年 7月 2日
地域	加賀市	所管省庁	経済産業省

事業名: バイオマス樹脂を活用した山中漆器の商品開発と販路開拓

会社名: 株式会社ウチキ

所在地: 石川県加賀市柏野町イ-61

連絡先: TEL: 0761-77-1616

H P: <http://www.uchiki-co.com/>

FAX: 0761-77-1618

事業概要(新たな活用の視点)

- ・山中漆器の出荷額はピーク時の3分の1以下と低迷している。
- ・主たる原因は、合成樹脂の素材が敬遠されたことによるものであり、現在、産地では環境ホルモンを含まないPET樹脂素材が主流となっている。
- ・一方、当社では「地球環境と人に優しい商品づくり」をコンセプトに、化石原料を使わない木質バイオマス樹脂(熱硬化性; 木粉率75%以上)素材とアグリウッド樹脂(熱可塑性; 木粉率50%以上)素材を、山中漆器の「塗り」や「蒔絵」技法を用いて商品化している。



【木質バイオマス製品】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・合成漆器より天然木に近い風合いで、価格も同等程度である。
- ・木質バイオマス樹脂、アグリウッド樹脂とも原材料製造元とは販売代理契約を結んでおり、産地・業界においては原材料を独占的に使用することができる。

市場性

- ・消費者並びにバイヤーからは「安全かつ安心」商品の提示が強く望まれている。
- ・本事業で取り組むエコロジー商品と関連する生分解性プラスチック市場は、平成8年の4千トンから平成22年には20万トンになると推定されている。

販路

- ・百貨店、量販店、専門店、ギフトチェーン店など既存の販売ルート(直販、地元同業者卸)を強化しつつ、展示会等により新規の販路を開拓する。また、ネット販売体制を整備する。



【アグリウッド製品】

地域における関係事業者等との連携

- ・山中漆器業界は分業体制であり、加飾、塗装、成型技術者とは継続的な関係を構築している。公的機関からは、技術や評価で支援を受けている。